

## 大規模災害に備え「消防本部」・「県警」・「防災航空隊」などが集結

県立柏原病院周辺で、2月23日(土)、丹波市合同訓練「2013 安全・安心のまちづくり inTamba 絆」が開催されました。

県東部でマグニチュード7.2の大地震が起きたと想定し、けがの程度や患者の状況で救命処置の優先順位を決めるトリアージや県消防防災航空隊による救出活動など、本格的な訓練が行われました。



①院内からけが人を救出し、治療の優先順位を付けるトリアージを実践②白バイに乗って記念撮影③2機のヘリコプターが出動しての本格的な救出・搬送訓練

## 男たちが本格的な韓国料理に挑戦!

男性にも料理に親しんでもらおうと、2月27日(水)、氷上文化センターで、「男性料理教室」行われました。



60代を中心に20人を超える男性が参加。ペチュキムチやチヂミなど、本格的な韓国料理に挑戦しました。参加者からは、「家族のために料理をつくってみたい」「自分でつくった料理の味は格別」などの感想が聞かれました。



先生からつくり方を教わる参加者のみなさん。表情は真剣そのもの

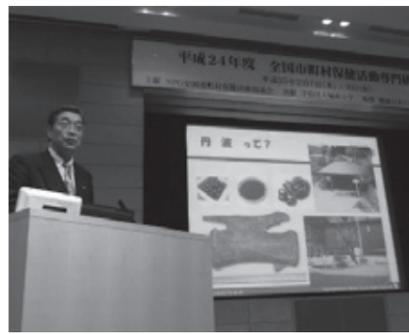
## 市長からのメッセージ 【こちら市長執務室】



丹波市長 田重五郎

### 「丹波市健康寿命日本一」の取り組みを全国に発信しました

東京で開催された「全国市町村保健活動専門研修会」(城西大学紀尾井キャンパス)において、辻市長が全国から集まった保健師を前に、「丹波市健康寿命日本一の取り組み」について発表しました。



去る2月25日(月)に開催されました、第65回丹波市議会定例会において、平成25年度施政方針を発表し、「誇りをもてる住んでよかった丹波市」をめざして、具体的な施策提案をしました。

私たちがかつて経験したことのない人口減少社会を迎えた今、丹波市も大きな転換期にあると言えます。成熟社会にふさわしい新たな社会システムの再構築が必要であり、そのためには、果敢にチャレンジしていかなければなりません。

### 「テーマ」 平成25年度施政方針 「誇りをもてる住んでよかった丹波市」をめざして

市長選挙の最中、市の現状について、「全体的に元気がない」「現状に不満がある」といった声を聞き、市全体に広がっている閉塞感を感じました。

今、国政においては、安倍政権のもと、大型補正予算が組まれ、経済再生に向けた緊急経済対策が進められています。丹波市では、これを最大限に活用して元気を取り戻すことをめざします。また、市独自の施策も同時に展開することで、元気で活力のある丹波市をめざしま

す。例えば、農産物の生産から加工・販売までの一体的な経営への取り組み(農業の6次産業化)に対して支援を行うほか、鹿肉のブランド化、地域資源を最大限に生かした観光ツーリズムの推進を図り、みなさんの元気を求める声に心えていきます。

次に、東日本大震災から2年が経過した現在でも、30万人を超す人たちが仮設住宅で不安な毎日を送っておられます。そういった現状を見ると、復興もまだ道半ばと言わ

ざるを得ません。また、30年以内に東海・南海・東南海における大地震が起る可能性があると言われております。さらに、丹波市の一部が高浜原発から50キロ圏内に位置しており、福島のようなことが起こらなと断言できる状況にはありません。防災・減災の観点から、市民のみなさんに「安心な暮らし」を提供し続けることも重要な施策の一つと考えています。

## 4/1(月) オープン!

(※一部サービスを除く)

## あなたの仕事探しを応援します! 「丹(まごころ)ワークサポートたんば」

みなさんの仕事探しをサポートする「丹(まごころ)ワークサポートたんば」が市役所春日庁舎内にオープンします。

ハローワーク柏原と市が共同で運営することで、ハローワークが行う職業紹介を受けたり、求人検索ができたりします。また、生活保護受給者や障害者が各種相談や職業紹介などを受けられる就労支援サービスも実施します。

- 【主なサービス】
- ・職業紹介や職業相談、求職申込ができます。
  - ・求人情報を検索できます(求人情報提供端末を3台設置)。
  - ・生活保護受給者や障害者に対する各種相談、求職申込、職業紹介などをワンストップで提供します。
  - ・心理カウンセリングも7月頃に開設予定。
- ※職業訓練や雇用保険および助成金などについては、ハローワークをご利用ください。

**i 丹(まごころ)ワークサポートたんば**

- ご利用時間/月～金(土日祝除く)  
午前9時～午後5時
- 場所/市役所春日庁舎4階
- 電話/74-3660

※電話は4月1日(月)から開通します。

※ご注意ください

生活保護受給者・障害者向けサービスは4月8日(月)からとなります。



☎ 新産業創造課(春日庁舎内) ☎ 74-1464

これらのことを踏まえ、平成25年度では、次の5つの基本姿勢を基に、さまざまな施策を展開します。

- ①「安心して暮らせるまち」
- ②「元気で活力あるまち」
- ③「歴史・文化・芸術・スポーツが息吹くまち」
- ④「環境にやさしいまち」
- ⑤「信頼される行政」

冒頭において、「今、丹波市は大きな転換期を迎えており、新たな社会システムの再構築の時」と申しました。人口減少社会の中で、20年後、30年後も持続可能な社会であり続けるためには、「若者に魅力のある、誇りをもてるまち」にすることが不可欠です。平成25年度には、庁内に、「少子化対策プロジェクトチーム」を設置し、少子化対策に向けた具体的施策を講じる組織を立ち上げ、果敢に取り組んでまいります。

最後に、私は、市長3期目を市政の総仕上げの時としてのぞむ覚悟であります。平成25年度も市民のみならず、みなさんと共に歩んでまいりますので、ご支援・ご理解のほどお願い申し上げます。